

Microsoft.AZ-700J.v2022-11-28.q40

試験コード : AZ-700J

試験名称 : Designing and Implementing Microsoft Azure Networking Solutions
(AZ-700日本語版)

認証ベンダー : Microsoft

無料問題の数 : 40

バージョン : v2022-11-28

ページの閲覧
量 : 517

問題集の閲覧
量 : 4741

<https://www.jpnshiken.com/shiken/Microsoft.AZ-700J.v2022-11-28.q40.html>

質問: 1

1つのサブネットを持つVnet1という名前のAzure仮想ネットワークがあります。Vnet1は西ヨーロッパのAzureリージョンにあります。

App1という名前のAzureAppServiceアプリを西ヨーロッパリージョンにデプロイします。App1にVnet1のリソースへのアクセスを提供する必要があります。ソリューションはコストを最小限に抑える必要があります。

あなたは最初に何をすべきですか？

- A. プライベートリンクを作成します。
- B. 新しいサブネットを作成します。
- C. NATゲートウェイを作成します。
- D. ゲートウェイサブネットを作成し、仮想ネットワークゲートウェイを展開します。

正解: ([正解を表示します](#))

Virtual network integration depends on a dedicated subnet.

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/app-service/overview-vnet-integration#regional-virtual-network-integration> For outgoing traffic from Web App to vnet, it will go through Internet, so the cost not the minimum.

The connection between the Private Endpoint and the Web App uses a secure Private Link. Private Endpoint is only used for incoming flows to your Web App. Outgoing flows will not use this Private Endpoint, but you can inject outgoing flows to your network in a different subnet through the VNet integration feature.

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/app-service/networking/private-endpoint#conceptual-overview>

質問: 2

注 :この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。シリーズの各質問には、述べられた目標を達成する可能性のある独自の解決策が含まれています。一部の質問セッ

トには複数の正しい解決策がある場合がありますが、他の質問セットには正しい解決策がない場合があります。

このセクションの質問に回答した後は、その質問に戻ることはできません。その結果、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

Azure Web Application Firewall (WAF) が有効になっている Azure アプリケーションゲートウェイがあります。

トラフィックをアプリケーションゲートウェイの URL に転送するようにアプリケーションゲートウェイを構成します。

URL にアクセスしようとすると、HTTP 403 エラーが発生します。診断ログを表示して、次のエラーを発見します。

URL がアプリケーションゲートウェイを介してアクセス可能であることを確認する必要があります。

解決策 : ホストヘッダーの書き換えルールを追加します。

これは目標を達成していますか？

A. はい

B. いいえ

正解: ([正解を表示します](#))

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/application-gateway/rewrite-http-headers-url#limitations>

質問: 3

次の表に示すルートテーブルとルートを含む Azure サブスクリプションがあります。

サブスクリプションには、次の表に示すサブネットが含まれています。

サブスクリプションには、次の表に示す仮想マシンが含まれています。

各ローカルネットワークゲートウェイへのサイト間 VPN 接続があります。

次の各ステートメントについて、[はい] を選択します。ステートメントは true です。それ以外の場合は、[いいえ] を選択します。

注 : 正しい選択はそれぞれ 1 ポイントの価値があります。

正解:

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-network/virtual-networks-udr-overview>

質問: 4

次の表に示す Web アプリをホストする 2 つの Azure App Service インスタンスがあります。

1 つのパブリックフロントエンド IP アドレスと 2 つのバックエンドプールを持つ Azure アプリケーションゲートウェイをデプロイします。

すべての Web アプリをアプリケーションゲートウェイに公開する必要があります。リクエストは、HTTP ホストヘッダーに基づいてルーティングする必要があります。

構成する必要のあるリスナーとルーティングルールの最小数はいくつですか。回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

正解:

質問: 5

注：この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。シリーズの各質問には、述べられた目標を達成する可能性のある独自の解決策が含まれています。一部の質問セットには複数の正しい解決策がある場合がありますが、他の質問セットには正しい解決策がない場合があります。

このセクションの質問に回答した後は、その質問に戻ることはできません。その結果、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

Azure Web Application Firewall (WAF) が有効になっている Azure アプリケーションゲートウェイがあります。

トラフィックをアプリケーションゲートウェイの URL に転送するようにアプリケーションゲートウェイを構成します。

URL にアクセスしようとすると、HTTP 403 エラーが発生します。診断ログを表示して、次のエラーを発見します。

URL がアプリケーションゲートウェイを介してアクセス可能であることを確認する必要があります。

解決策：137.135.10.24 を含む WAF ポリシー除外リクエストヘッダーを作成します。

これはヤギに会いますか？

A. いいえ

B. はい

正解: A ([コメントを发表する](#))

質問: 6

Azure サブスクリプションがあります。

次の表に示す オンプレミス サイトがあります。

Azure VirtualWAN を展開する予定です。

仮想 WAN 基本および仮想 WAN 標準を評価しています。

各サイトでどのタイプの仮想 WAN を使用できますか？回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

正解:

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-wan/virtual-wan-about>

質問: 7

単一の仮想ネットワークと仮想ネットワークゲートウェイを含むAzureサブスクリプションがあります。

管理者がPoint-to-Site (P2S) VPN接続を使用して仮想ネットワーク内のリソースにアクセスできることを確認する必要があります。接続は、Azure Active Directory (Azure AD) によって認証される必要があります。

何を設定する必要がありますか？回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

正解:

質問: 8

Vnet1という名前のAzure仮想ネットワークがあります。

Vnet1の仮想マシンが米国東部のAzureリージョンのAzureSQLリソースにのみアクセスできることを確認する必要があります。仮想マシンがAzureStorageリソースにアクセスできないようにする必要があります。

どの2つのアウトバウンドネットワークセキュリティグループ (NSG) ルールを作成する必要がありますか？それぞれの正解は、解決策の一部を示しています。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

- A. Sql.EastUSの送信元と宛先としてVnet1のIPアドレス範囲を持つ許可ルール
- B. VirtualNetworkのソースとSqlの宛先を持つ拒否ルール
- C. 送信元がVirtualNetworkで宛先が168.63.129.0/24の拒否ルール
- D. ストレージの送信元と宛先としてVnet1のIPアドレス範囲を持つ拒否ルール

正解: ([正解を表示します](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-network/service-tags-overview>

質問: 9

Vnet4およびVnet5に接続する仮想マシンの仮想ネットワーク要件を満たすために何を実装する必要がありますか？

- A. プライベートエンドポイント
- B. 仮想ネットワークピアリング
- C. プライベートリンクサービス
- D. ルーティングテーブル
- E. サービスエンドポイント

正解: ([正解を表示します](#))

There is no virtual network peering between VM4's VNet (VNet3) and VM5's VNet (VNet4). To enable the VMs to communicate over the Microsoft backbone network a VNet peering is required between VNet3 and VNet4.

質問: 10

あなたの会社はモントリオールにオフィスを構えています。シアトル、パリ。各オフィスからのアウトバウンドトラフィックは、特定のパブリックIPアドレスから発信されます。Azure Web Application Firewall (WAF) が有効になっているFD1という名前のAzure FrontDoorインスタンスを作成します。Policy1という名前のWAFポリシーを設定します。Rule1という名前のルールがあります。Rule1は、モントリオールのオフィスから発信されるトラフィックに対して100リクエストのレート制限を適用します。各オフィスから発信されるトラフィックには、100リクエストのレート制限を適用する必要があります。

あなたは何をするべきか？

- A. Rule1のレート制限しきい値を変更します。
- B. Rule1のルールタイプを変更します。
- C. 2つの追加の関連付けを作成します。
- D. Rule1の条件を変更します。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 11

AppServiceの展示にAzureAppServiceアプリが表示されています。

as12のVNet統合設定は、Vnet統合の展示に示されているように構成されています。

as12のプライベートエンドポイント接続設定は、プライベートエンドポイント接続の展示に示されているように構成されています。

次の各ステートメントについて、ステートメントがtrueの場合は、[はい]を選択します。それ以外の場合は、[いいえ]を選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

正解:

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/app-service/web-sites-integrate-with-vnet>

質問: 12

どのNSGでASG1を使用でき、どの仮想マシンネットワークインターフェイスにASG1を関連付けることができますか？回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

正解:

質問: 13

データセンターとAzure間のサイト間VPN接続用にBGPを構成することを計画しています。

どの2つのAzureリソースを構成する必要がありますか？それぞれの正解は、解決策の一部を示しています。2つ選択してください。）注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

- A. 仮想ネットワークゲートウェイ
- B. Azure Application Gateway
- C. Azureファイアウォール
- D. ローカルネットワークゲートウェイ
- E. Azureフロントドア

正解: **A,D** ([コメントを发表する](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/vpn-gateway/bgp-howto>

質問: 14

App1という名前のWebアプリ用のAzureアプリケーションゲートウェイがあります。アプリケーションゲートウェイでは、エンドツーエンドの暗号化が可能です。エンタープライズ署名付き証明書をアップロードして、HTTPSのリスナーを構成します。アプリケーションゲートウェイがApp1にエンドツーエンドの暗号化を提供できることを確認する必要があります。あなたは何をすべきか？

- A. リスナータイプをマルチサイトに設定します。
- B. カスタムプローブの異常しきい値設定を増やします。
- C. 公開鍵証明書をHTTPS設定にアップロードします。
- D. リスナーのSSLプロファイルを有効にします。

正解: **C** ([コメントを发表する](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/application-gateway/end-to-end-ssl-portal>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/application-gateway/create-ssl-portal#configuration-tab>

質問: 15

Frontend1という名前の単一のフロントエンドとPolicy1という名前のAzureWebアプリケーションファイアウォール (WAF) ポリシーを持つAzure FrontDoorインスタンスがあります。Policy1は、`{string1}`を含むヘッダーを持つリクエストを<https://www.contoso.com/redirect1>にリダイレクトします。Policy1はFrontend1に関連付けられています。

追加のリダイレクト設定を構成する必要があります。 `{string2}`を含むヘッダーを持つFrontend1へのリクエストは、<https://www.contoso.com/redirect2>にリダイレクトする必要があります。

実行する必要がある3つのアクションはどれですか？それぞれの正解は、解決策の一部を示しています。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

- A. カスタムルールを作成します。
- B. ポリシー1にカスタムルールを追加します。
- C. 管理ルールを設定します。
- D. 関連付けを作成します。
- E. ポリシーを作成します。
- F. フロントエンドホストを作成します。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 16

Subnet1とSubnet2という名前の2つのサブネットを含むAzure仮想ネットワークがあります。Subnet1には、VM1という名前の仮想マシンが含まれています。Subnet2には、VM2という名前の仮想マシンが含まれています。

NSG1とNSG2という名前の2つのネットワークセキュリティグループ (NSG)があります。NSG1には100個のインバウンドセキュリティルールがあり、VM1に関連付けられています。NSG2には200のインバウンドセキュリティルールがあり、Subnet1に関連付けられています。

VM2はVM1に接続できません。

NSGルールが接続をブロックしていると思われます。

接続をブロックするルールを特定する必要があります。この問題はできるだけ早く解決する必要があります。

どのAzureNetwork Watcher機能を使用する必要がありますか？

- A. 効果的なセキュリティルール
- B. NSGフローログ
- C. NSG診断
- D. 接続のトラブルシューティング

正解: ([正解を表示します](#))

有効的な**AZ-700J**問題集はJPNTTest.com提供され、**AZ-700J**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**AZ-700J**試験問題集を提供します。JPNTTest.com AZ-700J試験問題集はもう更新されました。ここで**AZ-700J**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/AZ-700J-mondaishu>
813問、30%ディスカウント、特別な割引コード: JPNshiken」

質問: 17

次の表に示すサブネットを含むAzure仮想ネットワークがあります。

AzureファイアウォールをAzureFirewallSubnetにデプロイします。Subnet2からファイアウォールを介してすべてのトラフィックをルーティングします。

Subnet2上のすべてのホストがhttps://*.contoso.comにある外部サイトにアクセスできることを確認する必要があります。

あなたは何をすべきか？

- A. ファイアウォールポリシーで、ネットワークルールを作成します。
- B. ファイアウォールポリシーで、DNATルールを作成します。
- C. ネットワークセキュリティグループ (NSG) を作成し、NSGをSubnet2に関連付けます。
- D. ファイアウォールポリシーで、アプリケーションルールを作成します。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 18

Azure仮想ネットワークのサブネットのIPアドレス指定を計画しています。

サブネットにIPアドレスが必要なリソースのタイプはどれですか？

- A. 内部ロードバランサー
- B. ストレージアカウント
- C. サービスエンドポイント
- D. サービスエンドポイントポリシー

正解: ([正解を表示します](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/load-balancer/load-balancer-overview>

質問: 19

次の表に示すパブリックIPアドレスを含むAzureサブスクリプションがあります。

NAT1という名前のNATゲートウェイを展開することを計画しています。

NAT1のパブリックIPアドレスとして使用できるパブリックIPアドレスはどれですか？

- A. IP3およびIP5のみ
- B. IP5のみ
- C. IP1、IP3、およびIP5のみ
- D. IP3のみ
- E. IP2およびIP4のみ

正解: ([正解を表示します](#))

Only static IPv4 addresses in the Standard SKU are supported. IPv6 doesn't support NAT.

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-network/nat-gateway/nat-overview>

質問: 20

Frontend1という名前の単一のフロントエンドとPolicy1という名前のAzure Webアプリケーションファイアウォール (WAF) ポリシーを持つAzure FrontDoorインスタンスがあります。Policy1は、`{string1}`を含むヘッダーを持つリクエストを

<https://www.contoso.com/redirect1>にリダイレクトします。Policy1はFrontend1に関連付けられています。

追加のリダイレクト設定を構成する必要があります。 {string2}を含むヘッダーを持つ Frontend1へのリクエストは、https ://www.contoso.com/redirect2にリダイレクトする必要があります。

実行する必要がある3つのアクションはどれですか？それぞれの正解は、解決策の一部を示しています。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

- A. カスタムルールを作成します。
- B. ポリシー1にカスタムルールを追加します。
- C. ポリシーを作成します。
- D. 関連付けを作成します。
- E. 管理ルールを設定します。
- F. フロントエンドホストを作成します。

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 21

OpenVPNを使用するAzurePoint-to-Site (P2S)VPNを計画しています。

ユーザーは、オンプレミスのActiveDirectoryドメインを使用して認証します。

VPN認証をサポートするには、どの追加サービスを展開する必要がありますか？

- A. 認証局 (CA)
- B. RADIUSサーバー
- C. Azureキーボールド
- D. Azure Active Directory (Azure AD)アプリケーションプロキシ

正解: B ([コメントを发表する](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/vpn-gateway/point-to-site-about>

質問: 22

Azure AppServiceアプリを含むAzureサブスクリプションがあります。アプリは

<https://www.contoso.com>のURLを使用します。

www.contoso.comのAzureFrontDoorでカスタムドメインを使用する必要があります。カスタムドメインは、許可された認証局 (CA)からの証明書を使用する必要があります。

ソリューションに何を含める必要がありますか？

- A. Azure Active Directory (Azure AD)のエンタープライズアプリケーション
- B. Active Directory Certificate Services (AD CS)
- C. Azure Key Vault
- D. Azure Application Gateway

正解: ([正解を表示します](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/frontdoor/front-door-custom-domain-https>

質問: 23

注 :この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。シリーズの各質問には、述べられた目標を達成する可能性のある独自の解決策が含まれています。一部の質問セットには複数の正しい解決策がある場合がありますが、他の質問セットには正しい解決策がない場合があります。

このセクションの質問に回答した後は、その質問に戻ることはできません。その結果、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

Azure Web Application Firewall (WAF)が有効になっているAzureアプリケーションゲートウェイがあります。

トラフィックをアプリケーションゲートウェイのURLに転送するようにアプリケーションゲートウェイを構成します。

URLにアクセスしようとすると、HTTP403エラーが発生します。診断ログを表示して、次のエラーを発見します。

URLがアプリケーションゲートウェイを介してアクセス可能であることを確認する必要があります。

解決策 :137.135.10.24を含むリクエストヘッダーに対してWAFポリシー除外を作成します。

これは目標を達成していますか？

A. はい

B. いいえ

正解: ([正解を表示します](#))

The parameter here should be RemoteAddr not Request header.

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/web-application-firewall/ag/custom-waf-rules-overview#match-variable-required>

質問: 24

会社の本社とAzure仮想ネットワークの間にサイト間VPN接続を確立できません。

IPsecトンネルを確立できない原因をトラブルシューティングする必要があります。

どの診断ログを確認する必要がありますか？

A. IKEDiagnosticLog

B. GatewayDiagnosticLog

C. TunnelDiagnosticLog

D. RouteDiagnosticLog

正解: A ([コメントを发表する](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/vpn-gateway/troubleshoot-vpn-with-azure-diagnostics> IKEDiagnosticLog = The IKEDiagnosticLog table offers verbose debug logging for IKE/IPsec. This is very useful to review when troubleshooting disconnections, or failure to connect VPN scenarios.

GatewayDiagnosticLog = Configuration changes are audited in the GatewayDiagnosticLog table.

TunnelDiagnosticLog = The TunnelDiagnosticLog table is very useful to inspect the historical connectivity statuses of the tunnel.

RouteDiagnosticLog = The RouteDiagnosticLog table traces the activity for statically modified routes or routes received via BGP.

P2SDiagnosticLog = The last available table for VPN diagnostics is P2SDiagnosticLog. This table traces the activity for Point to Site.

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/vpn-gateway/troubleshoot-vpn-with-azure-diagnostics>

質問: 25

TM1という名前のAzureTrafficManagerの親プロファイルがあります。TM1には、TM2とTM3という名前の2つの子プロファイルがあります。

TM1は、パフォーマンストラフィックルーティング方式を使用し、次の表に示すエンドポイントを備えています。

TM2は、MinChildEndpoint = 2の加重トラフィックルーティング方式を使用し、次の表にエンドポイントを示します。

TM3は優先トラフィックルーティング方式を使用し、次の表に示すエンドポイントを備えています。

App2、App4、およびApp6エンドポイントの監視ステータスは低下しています。

トラフィックはどのエンドポイントに向けられますか？回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります

正解:

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/traffic-manager/traffic-manager-nested-profiles>

質問: 26

www.contoso.comのFQDNを使用するWebサイトを公開する予定です。Webサイトは、次の表に示すAzure AppServiceアプリを使用してホストされます。

Azure Traffic Managerを使用して、AS1とAS2の間のwww.contoso.comのトラフィックのルーティングを管理することを計画しています。

TrafficManagerがトラフィックをwww.contoso.comにルーティングすることを確認する必要があります。

どのDNSレコードを作成する必要がありますか？

A. wmv.contoso.comを131107 1001および1311072001にマップする2つのAレコード

B. www.contoso.comをTMprofile1.azurefd.netにマップするCNAMEレコード

C. マップするCNAMEレコードwww.contoso.comtoTMprofile1.trafficmanager.net

D. 詳細にas1.contoso.comとas2.contoso.comの文字列を含むTXTレコード

正解: ([正解を表示します](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/traffic-manager/quickstart-create-traffic-manager-profile>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/app-service/configure-domain-traffic-manager>

質問: 27

VMSSet1のアウトバウンド接続を実装する必要があります。このソリューションは、仮想ネットワークの要件とビジネス要件を満たしている必要があります。

順番に実行する必要がある3つのアクションはどれですか？回答するには、適切なアクションをアクションのリストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。

正解:

1 - Create a public load balancer in the Standard SKU

2 - Create a backend pool that contains VMSSet1

3 - Create an outbound rule

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/load-balancer/skus>

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/load-balancer/load-balancer-outbound-connections#outboundrules>

質問: 28

Subnet1とSubnet2という名前の2つのサブネットを含むAzure仮想ネットワークがあります。Subnet1には、VM1という名前の仮想マシンが含まれています。Subnet2には、VM2という名前の仮想マシンが含まれています。

NSG1とNSG2という名前の2つのネットワークセキュリティグループ (NSG)があります。NSG1には100個のインバウンドセキュリティルールがあり、VM1に関連付けられています。NSG2には200のインバウンドセキュリティルールがあり、Subnet1に関連付けられています。

VM2はVM1に接続できません。

NSGルールが接続をブロックしていると思われます。

接続をブロックするルールを特定する必要があります。この問題はできるだけ早く解決する必要があります。

どのAzureNetwork Watcher機能を使用する必要がありますか？

A. 接続のトラブルシューティング

B. NSGフローログ

C. 効果的なセキュリティルール

D. NSG診断

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 29

単一のAzureリージョンに次の種類のリソースを含むAzureソリューションを計画しています。

仮想マシン

Azure App Service

仮想ネットワークゲートウェイ

AzureSQLマネージドインスタンス

App ServiceとSQLマネージドインスタンスは、仮想ネットワークにリソースを作成するように委任されます。

ソリューションに必要な仮想ネットワークとサブネットの数を特定する必要があります。このソリューションでは、仮想ネットワーク間でデータを転送するためのコストを最小限に抑える必要があります。

何を特定する必要がありますか？回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

正解:

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-network/virtual-network-for-azure-services#services-that-can-be-deployed-into-a-virtual-network>

質問: 30

注 :この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。シリーズの各質問には、述べられた目標を達成する可能性のある独自の解決策が含まれています。一部の質問セットには複数の正しい解決策がある場合がありますが、他の質問セットには正しい解決策がない場合があります。

このセクションの質問に回答した後は、その質問に戻ることはできません。その結果、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

次のリソースを含むAzureサブスクリプションがあります。

* Vnet1という名前の仮想ネットワーク

* Vnet1のSubnet1という名前のサブネット

* Subnet1に接続するVM1という名前の仮想マシン

* storage1、storage2、storage3という名前の3つのストレージアカウント

VM1がstorage1にアクセスできることを確認する必要があります。VM1は他のストレージアカウントにアクセスできないようにする必要があります。

解決策 :ネットワークセキュリティグループ (NSG)を作成し、NSGをSubnet1に関連付けます。

これは目標を達成していますか？

A. いいえ

B. はい

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 31

Subscription1とSubscription2という名前の2つのAzureサブスクリプションがあります。Subscription1には、Vnet1という名前の仮想ネットワークが含まれています。Vnet1にはアプリケーションサーバーが含まれています。Subscription2には、Vnet2という名前の仮想ネットワークが含まれています。

プライベートエンドポイントを使用して、Vnet2の仮想マシンにVnet1のアプリケーションサーバーへのアクセスを提供する必要があります。

順番に実行する必要がある4つのアクションはどれですか？回答するには、適切なアクションをアクションのリストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。

正解:

- 1 - In Subscription1, accept the private endpoint connection request.
- 2 - Enable virtual network peering between Vnet1 and Vnet2.
- 3 - Deploy an Azure Standard Load Balancer in front of the application server.
- 4 - In Subscription1, create a private link service and attach the service to the frontend IP configuration of the load balancer.

有効的な**AZ-700J**問題集はJPNTTest.com提供され、**AZ-700J**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**AZ-700J**試験問題集を提供します。JPNTTest.com AZ-700J試験問題集はもう更新されました。ここで**AZ-700J**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/AZ-700J-mondaishu>
813問、30%ディスカウント、特別な割引コード: JPNshiken」

質問: 32

注 :この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。シリーズの各質問には、述べられた目標を達成する可能性のある独自の解決策が含まれています。一部の質問セットには複数の正しい解決策がある場合がありますが、他の質問セットには正しい解決策がない場合があります。

このセクションの質問に回答した後は、その質問に戻ることはできません。その結果、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

次のリソースを含むAzureサブスクリプションがあります。

- * Vnet1という名前の仮想ネットワーク
- * Vnet1のSubnet1という名前のサブネット
- * Subnet1に接続するVM1という名前の仮想マシン
- * storage1、storage2、storage3という名前の3つのストレージアカウント

VM1がstorage1にアクセスできることを確認する必要があります。VM1は他のストレージアカウントにアクセスできないようにする必要があります。

解決策 :Vnet1からの接続のみを受け入れるようにstorage1のファイアウォールを構成します。

これは目標を達成していますか？

A. はい

B. いいえ

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 33

VM1とVM4が正常にpingできる仮想マシンはどれですか？回答するには、回答エリアで適切なオプションを選択してください。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

正解:

質問: 34

50個のTCPポートとUDPポートの事前構成されたグループで着信要求をリッスンするApp1という名前のアプリケーションがあります。

App1を10台のAzure仮想マシンにインストールします。

すべての仮想マシンにApp1の負荷分散を実装する必要があります。ソリューションでは、負荷分散ルール数を最小限に抑える必要があります。

ソリューションに何を含める必要がありますか？

A. 複数のサイトホスティングが有効になっているAzure Application Gatewayv2

B. 複数のリスナーを持つAzure Application Gateway V2

C. フローティングIPが有効になっているAzure Standard Load Balancer

D. 高可用性 (HA) ポートが有効になっているAzure Standard Load Balancer

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 35

次の表に示すリソースを含むAzureサブスクリプションがあります。

Vnet1のIPアドレス設定は、展示に示されているように構成されています。

WebApp1とVnet1を統合できることを確認する必要があります。

WebApp1とVnet1を統合する前に、順番に実行する必要がある3つのアクションはどれですか。回答するには、適切なアクションをアクションのリストから回答領域に移動し、正しい順序に並べます。

正解:

1 - Modify the address space of Vnet1

2 - Deploy a VPN gateway

3 - Configure a Point-to-Site (P2S) VPN

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/app-service/web-sites-integrate-with-vnet#gateway-required-vnet-integration>

質問: 36

ExpressRoute ゲートウェイのデプロイのために Vnet1 を準備する必要があります。ソリューションは、ハイブリッド接続要件とビジネス要件を満たす必要があります。Vnet1 に対して順番に実行する必要がある 3 つのアクションはどれですか? 答えるには、アクションのリストから適切なアクションを回答領域に移動し、正しい順序で並べます。
正解:

- 1 - Set the subnet mask of GatewaysSubnet to /27.
- 2 - Assign a user defined route to GatewaySubnet.
- 3 - Create a VPN gateway by using the Basic SKU.

Topic 1, Litware, Inc

Existing Environment:

Hybrid Environment

The on-premises network contains an Active Directory forest named litwareinc.com that syncs to an Azure Active Directory (Azure AD) tenant named litwareinc.com by using Azure AD Connect.

All the offices connect to a virtual network named Vnet1 by using a Site-to-Site VPN connection.

Azure Environment

Litware has an Azure subscription named Sub1 that is linked to the litwareinc.com Azure AD tenant. Sub1 contains resources in the East US Azure region as shown in the following table.

There is bidirectional peering between Vnet1 and Vnet2. There is bidirectional peering between Vnet1 and Vnet3. Currently, Vnet2 and Vnet3 cannot communicate directly.

Requirements:

Business Requirements

Litware wants to minimize costs whenever possible, as long as all other requirements are met.

Virtual Networking Requirements

Litware identifies the following virtual networking requirements:

- * Direct the default route of 0.0.0.0/0 on Vnet2 and Vnet3 to the Boston datacenter over an ExpressRoute circuit.
- * Ensure that the records in the cloud.litwareinc.com zone can be resolved from the on-premises locations.
- * Automatically register the DNS names of Azure virtual machines to the cloud.litwareinc.com zone.
- * Minimize the size of the subnets allocated to platform-managed services.
- * Allow traffic from VMSSet1 to VMSSet2 on the TCP port 443 only.

Hybrid Networking Requirements

Litware identifies the following hybrid networking requirements:

- * Users must be able to connect to Vnet1 by using a Point-to-Site (P2S) VPN when working remotely. Connections must be authenticated by Azure AD.

* Latency of the traffic between the Boston datacenter and all the virtual networks must be minimized.

* The Boston datacenter must connect to the Azure virtual networks by using an ExpressRoute FastPath connection.

* Traffic between Vnet2 and Vnet3 must be routed through Vnet1.

PaaS Networking Requirements

Litware identifies the following networking requirements for platform as a service (PaaS):

* The storage1 account must be accessible from all on-premises locations without exposing the public endpoint of storage1.

* The storage2 account must be accessible from Vnet2 and Vnet3 without exposing the public endpoint of storage2.

質問: 37

注 :この質問は、同じシナリオを提示する一連の質問の一部です。シリーズの各質問には、定められた目標を達成する可能性のある独自の解決策が含まれています。一部の質問セットには複数の正しい解決策がある場合がありますが、他の質問セットには正しい解決策がない場合があります。

このセクションの質問に回答した後は、その質問に戻ることはできません。その結果、これらの質問はレビュー画面に表示されません。

次のリソースを含むAzureサブスクリプションがあります。

* Vnet1という名前の仮想ネットワーク

* Vnet1のSubnet1という名前のサブネット

* Subnet1に接続するVM1という名前の仮想マシン

* storage1、storage2という名前の3つのストレージアカウント。およびストレージ3

VM1がstorage1にアクセスできることを確認する必要があります。VM1は他のストレージアカウントにアクセスできないようにする必要があります。

解決策 :ネットワークセキュリティグループ (NSG)を作成します。MicrosoftStorageのサービスタグを構成し、そのタグをSubnet1にリンクします。

これは目標を達成していますか？

A. いいえ

B. はい

正解: A ([コメントを发表する](#))

質問: 38

storage1への接続を提供する必要があります。ソリューションは、PaaSネットワーキング要件とビジネス要件を満たす必要があります。

ソリューションに何を含める必要がありますか？

A. サービスエンドポイント

B. Azureフロントドア

C. プライベートエンドポイント

D. Azure Traffic Manager

正解: ([正解を表示します](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/virtual-network/virtual-network-service-endpoints-overview>

質問: 39

次の表に示すネットワークセキュリティグループ (NSG)があります。

NSG1では、次の表に示すようにインバウンドルールを作成します。

次の表に示すAzure仮想マシンがあります。

NSG2には、デフォルトのルールのみが構成されています。

次の各ステートメントについて、ステートメントがtrueの場合は、[はい]を選択します。それ以外の場合は、[いいえ]を選択します。

注：正しい選択はそれぞれ1ポイントの価値があります。

正解:

質問: 40

Azure仮想ネットワークで2つのネットワーク仮想アプライアンス (NVA)を構成しています。NVAは、仮想ネットワーク内のすべてのトラフィックを検査するために使用されます。

NVAに高可用性を提供する必要があります。ソリューションは、管理作業を最小限に抑える必要があります。ソリューションに何を含める必要がありますか？

A. Azure標準ロードバランサー

B. Azure Traffic Manager

C. Azure Application Gateway

D. Azureフロントドア

正解: ([正解を表示します](#))

Reference:

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure/architecture/reference-architectures/dmz/nva-ha?tabs=cli>

有効的な**AZ-700J**問題集はJPNTTest.com提供され、**AZ-700J**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**AZ-700J**試験問題集を提供します。JPNTTest.com AZ-700J試験問題集はもう更新されました。ここで**AZ-700J**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/AZ-700J-mondaishu> **813問、30%ディスカウント、特別な割引コード: JPNshiken**」